

## 鶴居・伊藤 タンチョウサンクチュアリ

■ネイチャーセンターは休館中です（4/1～9/30）



### サンクチュアリの今

タンチョウは繁殖地で子育ての真っ最中。タンチョウのいない給餌場は、牧草地として地域の農家が利用しています。今は、給餌場の片隅のエゾヤマザクラが満開です。サンクチュアリは年に一度、地域のお花見の会場になるのです。ワラビ生えるころには、地元の方がワラビ採りに現れます。

サンクチュアリでは、冬の観光シーズとは全く違う、のどかな時間が流れています。

（桜井）【5月14日 19℃/8℃】

## 釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

■湿原観察 ■野鳥観察 ■自然情報 ■館内案内  
■周辺観光情報 ■自然ふれあい行事  
※開館時間（4～10月）午前9時～午後5時



### バードウォッチング絶好機

釧路湿原はようやく青々としてきましたが、木々の芽吹きはこれから。これらの葉っぱが開き切るまでは見通しがよく、野鳥の絶好の観察時期！温根内周辺では今年もアオジ、ウグイス、ノビタキ、ベニマシコなどの夏鳥たちがやってきて囀りを聞かせてくれています。毎年確認されてはいますが、茂みに隠れて滅多に姿を見せない「コルリ」もパシャリ！

（藤原）【5月13日 19.2℃/5.8℃】

## 釧路湿原国立公園 塘路湖エコミュージアムセンター

■湿原の自然情報や映像設備（湿原の詩・釧路湿原国立公園誕生までの2本立て） ■自然ふれあい行事  
※開館時間（4月～10月）午前10時～午後5時  
◎入館料 無料



### ジミ～な花たち

この時期、木の枝先や草原をよく探すと、小さな花や目立たない形状・色の花がジミ～に咲いているのに気がつきます。超ミニサイズのレンプクソウ（写真）、花っぽくないツルネコノメソウ、ヤチボウズの素になるカブスゲ、枝先でひっそりと花を咲かせるハルニレやヤチダモ…などなど。新緑前で草丈が低い春は実はこうした花を見つけやすい季節です。

エゾヤマザクラやオオバナノエンレイソウが華やかな今の時期ですが、時にはジミ～に咲く花にも注目してみては？ （中野）【5月14日 21℃/13℃】